

特殊詐欺の予兆事案について

白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

6月5日(金)午前11時ころ、白石市内在住の方の携帯電話機に、警察官を装った男の声で「取調べをするため、来て欲しい。来られないのであればこのまま電話で取調べをする」「あなたの名前や生年月日、口座をいくつもっているか、家族の名前を知りたい」などという特殊詐欺の予兆電話が来ています。

6月9日(火)、白石市の複数のお宅の固定電話機に配送事業者を装い、自動音声により「配送物に不備がありました。個人の方は1を押してください。法人の方は窓口までお越しください」などと、特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

6月10日(水)午後2時30分ころ、白石市内の固定電話機に、通信事業者を装った自動音声で「2時間後に電話が止まります。料金が発生していますので、2番を押してください。」などという特殊詐欺の予兆電話が来ています。

○このような電話がかかってきた際は、自動音声には従わず、一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

○犯人からの電話は、固定電話機にかかってきていますので、防犯機能付き電話機を活用するなど、犯人と直接話をしない環境を整えましょう。

○警察では、特殊詐欺電話撃退装置を無料で貸し出していますので、御相談ください。

○固定電話・ひかり電話にかかってくる海外からの電話を簡単・無料で止めることができます。最寄りの警察署又は国際電話不取扱受付センター（0120-210-364）へご連絡ください。

○あなたのご家族（お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん）にも不審な電話がかかってくるかもしれません。被害に遭わないよう、注意喚起をお願いします。

○詐欺の犯人から電話を受けないために、携帯電話も含め、電話は常に留守番電話に設定しましょう。